

「学びの変革」アクション・プラン

広島で学んだことに誇りを持ち、胸を張って「広島」、「日本」を語り、高い志のもと、世界の人々と協働して新たな価値を生み出すことのできる人材の育成

第2次三次市教育ビジョン みよし結芽人〜幸福心〜

〜基本理念〜

高い志をもち 夢や目標の実現に挑戦し自立を図るとともに他者と協力し住み続けたいまち三次の実現に貢献する心豊かでたくましいひとづくり

【児童実態】

- 複式学級指導の充実により、自ら学ぶ習慣や学び方が定着しつつある。
- 掃除など決められたことに対し、真面目に取り組むことができる。
- 学力の定着に個人差がある。
- 社会への興味関心が薄く、経験不足から、社会事象に対する知見が浅い。

経営理念〜ミッション〜

コミュニティ・スクールを核に、郷土愛・地域参画・地域貢献を意識した「資質・能力」の育成を図り「魅力ある学校」づくりを実現させ、地域（保護者）の期待に応える。

みよし学園（三次中学校区）小中一貫教育の目標

まちづくりに参画・貢献し、高い志を持つ児童・生徒の育成

育成したい三つの資質・能力（みよし学園）

- コミュニケーション能力
- 協調性
- 主体性

【保護者・地域の実態・思い】

- 学校に協力的な保護者
- 学校の「応援団」としての充実した支援・協力体制
- 自然・文化・人的に豊かな教育環境
- 「学校を核とした地域づくり」を行いたいという地域の思い。

学校教育目標

一人一人の個性を輝かせ、主体的に学ぶ児童の育成
～ つながる 挑む 考動する ～

めざす学校像

- ☆安心安全で、一人一人の居場所があり、他者を大切にできる学校
- ☆全ての児童の個性や可能性を伸ばすことができる学校
- ☆保護者・地域と目標を共有し、協働できる学校

めざす子供像

- ☆**つながる**…自他のよさを認め合い、お互いに支え合い、協働できる子
- ☆**挑む**…「なりたい自分」や目標に向かって挑戦し、やり遂げようと努力できる子
- ☆**考動する**…自ら気づき、判断し、よりよい方法を考え、行動・表現できる子

めざす教職員像

＜子供は私たちの姿を見て育つ＞

- ☆私たちは、子供たちの命を守り、安心・安全な学校を作ります。
- ☆私たちは、協働して子供たちの可能性を伸ばします。
- ☆私たちは、地域に学び、自らを鍛え、磨き、成長します。

キャッチフレーズ「地域に愛され、支持される“魅力ある学校”の実現！」

研究主題

主体的に学び 考えを深める 児童の育成
～ 小規模校の特性を生かした算数科授業づくりの工夫を通して～

＜確かな学力の育成＞

☆確かな学力と「問い直し 考えを深める」授業づくり

- 基礎基本の学力の定着
- 子ども達がつながり合って課題を解決する「学び合い」のある授業
- 表現力の育成

＜健やかな体の育成＞

☆望ましい生活習慣の確立とたくましい体づくり

- 自分の生活をみつめ、自己の健康増進のための生活を主体的につくる児童の育成
- 体力づくりの推進

＜豊かな心の育成＞

☆一人一人の個性を伸ばし認め合う関係づくり

- 「みんなちがってみんないい」の風土づくり
- 「なりたい自分に向かって自分磨き」プロジェクトの推進による自己効力感、自己指導能力の向上
- キャリア教育・道徳教育・特別支援教育の充実

保護者・地域との協力・連携

- 「三次中学校区学校運営協議会」の運営
- 地域との協力的な学習の充実
- PTA活動の推進
- 地域人材の活用
- 安心安全な環境づくり

＜協育の推進＞

みよし学園
コミュニティ・スクール

校種間連携の推進

- 保小連携教育の積極的取組
- 「みよし学園」小中一貫教育の推進
- 小中で連携した教育研究推進

Ⅷ 令和8年度 学校評価自己評価表

三次市立河内小学校

令和8年度 学校評価自己評価表

三次市立河内小学校

達成度	達成値 ――×100 目標値	評価	A ≥ 100	80 > C ≥ 60
			100 > B ≥ 80	60 > D

	短期経営目標	具体的な取組・方策	評価指標	評価	達成状況
確かな学力の育成	基礎学力の向上	<ul style="list-style-type: none"> 個の学力の実態を把握し、個に応じた支援をする。(ICT の活用、個別指導等) 算数科授業づくりの研究に取り組む。 	国語科及び算数科において <ul style="list-style-type: none"> 単元テスト平均値 80%以上達成の児童 77%以上 国や市の学力調査全国平均以上の児童 77%以上 児童アンケートの「算数の時間に別解を考える」等の算数に関する項目において、肯定的な回答した児童の割合 77%以上 		
	育成すべき資質・能力の向上	<ul style="list-style-type: none"> 自分の得意なことや興味があることを伸ばしていこうとする意欲や主体性、向上心をもたせる取組みを行う。 作品応募や各種大会に積極的に挑戦することを通して自己効力感を高め、ひいては自己肯定感を高めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 総合質問紙調査の「コミュニケーション能力」「協調性」「主体性」の項目で肯定的に答えた児童の割合 77%以上 		
豊かな心の育成	自己効力感の向上	<ul style="list-style-type: none"> キャリア教育の視点をもった取組を通して、人とつながり、社会参画を通して自己効力感の向上を図る。 作品応募、各種大会参加を積極的に行い、挑戦することで自己肯定感を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童アンケートの「自己効力感」「自己肯定感」に関する項目において、肯定的な回答をした児童の割合 77%以上 		
	自己指導能力の育成	<ul style="list-style-type: none"> 「なりたい自分」(目標)を設定し、達成するために取り組みたいことや頑張ることを自己決定させる。 目標達成に向けて自己管理や自己評価・改善をしながら進めていけるよう仕組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童アンケートの「自己指導能力」に関する項目において、肯定的な回答をした児童の割合 77%以上 		
健やかな体の育成	基本的な生活習慣の充実	<ul style="list-style-type: none"> みよし学園で連携しながら「生活づくり週間」の取組を毎学期実施する。 栄養教諭と連携した食育指導を行い食の大切さへの理解を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 3点固定が定着した児童の割合 77%以上 メディアコントロール実施による達成率 77%以上 		
	体力・運動能力の向上	<ul style="list-style-type: none"> 体育科授業の工夫と、業間体育の継続により運動能力向上を図る。 新体力テストの結果をもとに、課題のある項目に重点をおいた取組を通して、体力の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 体力・運動能力調査において、国・県平均を上回った児童の割合 77%以上 		
信頼される学校	コミュニティ・スクールの充実・発信	<ul style="list-style-type: none"> 「地域創生」をテーマにした探究型カリキュラムを実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> 探究型カリキュラムの取組を学期に1回以上実施する。 探究型カリキュラムに係る情報発信 各学年学期に1回以上 		
	地域から学校への満足度・信頼度の向上	<ul style="list-style-type: none"> マスメディアの活用や学校便り・小中一貫だより、コミュニティ・スクール広報誌等の定期発行、ホームページによる積極的な情報発信をする。 働き方改革を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> 「学校が安心して楽しい」と思う児童・保護者の割合 77%以上 HPや通信等でC.Sに係る取組を毎月発信 時間外勤務時間の昨年度比を+10%以下に抑制 		

